

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○7月19日～

NYダウが再度35000をトライした後、下げってきました。  
日経平均はじわじわと下げており、リスク回避的な動きを警戒したいです。  
為替相場はクロス円などが高値圏を維持できるかどうかポイントになりそうです。  
今週はECBが金融政策を発表するためユーロの動きにも注目。また、週後半には五輪が始まります。コロナの感染状況や企業の決算発表など海外市場の動向も気になります。

<ドル/円>

ドル/円は109.5円を割り込まない限り、高値圏での推移が期待できそうです。  
中長期的には上昇トレンドは崩れておらず、大きく下がれば押し目買いのチャンスと考えたいです。  
109.5円を割り込んでも108円台後半にもサポートがあり、108-112円程度のレンジをしばらく動く可能性も。

<気になるクロス円>

クロス円は、コロナショック後は株価連動がはっきりしているため週足でトレンドが維持できるかが重要に。NYダウなどが大きく下がれば買いは様子見がよさそうです。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では6月全国消費者物価指数、6月貿易統計、日銀金融政策決定会合議事要旨などがあります。

米国では7月NAHB住宅市場指数、6月住宅着工件数、前週分新規失業保険申請件数、6月景気先行指標総合指数、6月中古住宅販売件数、7月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）などが発表されます。

欧州では、ドイツとユーロ圏で7月製造業・サービス業PMI（速報値）、ユーロ圏でECB政策金利発表、ラガルド・ECB総裁定例会見などがあります。

ほかには、南アフリカで政策金利の発表などがあります。